

実地研修 記録用紙

受講者氏名 《 \_\_\_\_\_ 》

様式5の1 ※記入例

※該当項目を○で囲む 《 項目；経管栄養（ 胃ろう・腸ろう ） 経鼻経管 \_\_\_\_\_ 》

対象者の情報

11号室○都○郎氏（フルネームは書かない。例では、京都太郎氏の場合、○都○郎氏としている。）  
 食べるとむせ込んで肺炎等を起こしやすいため、胃ろうの実施がされている。平常時のバイタルサインは変化なし、腹部膨満感なく、挿入部の状態も安定していた状態であった。看護師のアセスメントは終了しており、食事時間に実施可能との指示を受けている。

指示書の確認

PGEは「ボタン型バルーン」、全身状態が安定していることを確認して実施する。咳き込みの状況を観察してください。  
 エレンタール 200 mm<sup>3</sup> × 3回 / 1日 10秒 8滴。食事後、白湯 30 mm<sup>3</sup>の注入

注:完全コピーはだめです。また、上記同様 前回同様などは記録の中には出来る限り使用しないで下さい。何か変化を感じとり記入しましょう。

実施記録

回数	実施日時	対象者の状況	実施する際に留意した点・実施内容	振り返りと今後の課題	指導看護師
1		前夜や前回など、注入する前の利用者の表情等もご記入ください。	実際に行なったことや利用者の状態など。抜けたこと、スムーズに出来たこと。など	利用者様の顔の表情及びコミュニケーションにより得た内容なども記入してください。吸引後などの表情等 指導看護師から気になる点などを御指導していただきましたら少しコメントを御記入いただければ、実習者がより解りやすいです。欄外でも結構です。	○○
2	平成 24 年 1月 12日(木) 9:00	例>朝食。咳き込みもなく安定した様子であった。挿入部の発赤なく問題なし。腹部膨満、嘔気等なし	指示書の確認と体位交換後の状態確認を間違えないように行なった。しかし、注入直後の観察が全て抜けてしまった。 利用者に顔を覚えてもらえたのか、注入の説明時笑顔で頷かれた。	手順がしっかり理解できておらず、手技の根拠を学びなおし、落ち着いて行なう必要がある。	
3		例>夕食の注入、15 時頃入浴後暫く睡眠とられ注入時、しっかり覚醒、胃腹部漏れ等皮膚異常なし。顔色良く呼吸状態安定腹部膨満、嘔吐なし	昼食時、黄色の痰がみられたので、注入中・後の訪床回数を増やし変化の早期発見に努めた。途中、滴下が遅くなっていたため、チューブの屈曲など観察し指示内容に調整した。 前回の観察の手順抜けを繰り返さない様に注意し、抜けなく実施できた。	失敗したことで観察への意識がしっかりとできと思う。しかし、クレンメを閉めずチューブをはずし掛けたので、一連で振り返りたい	

実地研修 記録用紙

受講者氏名 《 \_\_\_\_\_ 》

様式5の1

※該当項目を○で囲む 《 項目；経管栄養（ 胃ろう・腸ろう 経鼻経管 ）

対象者の情報

--

指示書の確認

--

実施記録

回数	実施日時	対象者の状況	実施する際に留意した点・実施内容	振り返りと今後の課題	指導看護師

上記のとおり実地研修を修了したことを認めます

実地研修施設長 印  
指導看護師 印

実地研修 記録用紙

受講者氏名 《 \_\_\_\_\_ 》

様式5の1

※該当項目を○で囲む 《 項目；経管栄養（胃ろう・腸ろう 経鼻経管）

実施記録

回数	実施日時	対象者の状況	実施する際に留意した点・実施内容	振り返りと今後の課題	指導看護師

上記のとおり実地研修を修了したことを認めます

実地研修施設長 印  
指導看護師 印